

所在地

広島県福山市

全校生徒数

770名

地域の特徴

本校はJR福益線福家駅の至丘に位置し、周辺は平坦な地形で、古くからの住みよい町、新興住宅地も増えている活気ある地域である。国道486号線沿いに商業施設や医療機関が密集しており、利便性と穏やかな住環境が両立している。

学校の特徴

全校児童700名超の大規模校で、「自分で考え行動する」を教育目標に掲げる。児童会活動におけるウォークラリー大会など主体的な学校行事が活発で、ユネスコスクール加盟申請中である。ESDや福祉・平和学習、ICT活用などに注力している。

組織構成

【役員】	【専門部・委員】
会長	庶務
副会長	本部行事
参与	厚生部
事務局長	地或種部
会計監査	広報部
	教養部
【会議】	
本部役員会	
各部会	

担当課：広島県教育委員会
生涯学習課

大規模校におけるPTA組織運営効率化への取組

キーワード

教師・保護者の負担軽減 / デジタル技術 / 大規模校 / 情報発信

取組概要

大規模校におけるPTA活動の運営をICTを用いて効率化した。

取り組みの詳細

- 家庭数590、児童数約800人規模であるため、配布物、集約する資料、PTA行事の参加人数など莫大な数になるが、創意工夫し、それぞれの課題の効率化を図った。
- その他過去に負担となっていた事案を改善するため、できるだけICTを用いて活動の効率化を図った。PTA総会のオンライン開催、PTA総会資料のオンライン配付やオンラインによる議決もその一つである。
- 行事や講演会の参加確認、感想の集約などもフォームを用いて行っている。
- 年度末年度初めにおける本部役員選考、学級役員選考等もオンラインで行った。
- 広報誌やPTA通信などを、一斉配信やHPに掲載するなどして、地域・保護者に幅広く発信した。また、広報紙の作成もほぼオンラインで完結した。



成果

- 大規模校ならではの大量の作業の削減を図ることができた。
- 大幅なペーパーレス化に寄与した。
- 作業のスマート化につながった。

課題や今後の取り組み

- 今回のICTを用いた業務削減の手法を、誰が担当しても確実に実施できるように引き継ぐとともに、他にも効率化できる部分を模索する

その他の取り組み紹介

- 商工会、町内会などと連携し、コロナ禍で中断していた資源回収や、地域の祭りを再開させた。
 - また、それらを年度ごとに改善し、運営を軌道に乗せた。
- (中・下の写真)